

報道関係各位



美しさを追求し進化する「ポウ ヴィラージュ」シリーズ第8弾
武蔵浦和徒歩圏に最大級※の規模で誕生
「ポウ ヴィラージュ武蔵浦和」(45棟)
4月6日より販売開始

ポラスグループ 株式会社中央住宅

ポラスグループで2×4の戸建分譲住宅を企画・販売する㈱中央住宅 マインドスクエア事業部(本社:埼玉県越谷市、代表取締役社長:品川典久)では、交通至便で発展著しい武蔵浦和(JR 埼京線・武蔵野線)に、同地域ではここ十年で最大級※となる戸建分譲住宅「ポウ ヴィラージュ武蔵浦和」(45棟)を開発、4月6日より発売することになりました。

ポウ ヴィラージュとは仏語で「美しい村」。当社が企画・開発している同名のシリーズは、そのフランスの美しい街並みをモチーフにした分譲住宅で、2007年、浦和美園で開発した172棟を皮切りに、埼玉、東京でこれまで7シリーズを分譲してきました。

その最新作が今回の「ポウ ヴィラージュ武蔵浦和」となります。都心部まで30分の好立地であることから開発が急速に進む同エリアですが、現地は親水公園や桜並木が美しい笹目川に面するなど緑が残る落ち着いた環境。この残された貴重な土地に「ポウ ヴィラージュ武蔵浦和」(45棟)は建ち並びます。今回の各住戸・街並みの参考としたのは南フランスのリュベロン地方に点在しているルシヨンやメネルブなどフランス国内で”最も美しい村”として認定されている村々です。それらを象徴している素焼き瓦の淡いベージュや外壁の鮮やか赤い土など、美しい街を形成する色彩、アーチや石畳などの細かいディテールを取入れ、より温かみのあるそして進化した美しい街風景を作り出しています。

※2000年以降、武蔵浦和駅徒歩20分圏内で供給された、さいたま市南区の戸建住宅総区画数として最大規模。

※ポウ ヴィラージュ武蔵浦和は、全38棟と全7棟の2つの街区で構成されています。武蔵浦和駅徒歩圏最大級とは、全38棟の街並みの事をさします。



ポウ ヴィラージュ武蔵浦和(イストワールアヴェニュー)

「ボウ ヴィラージュ武蔵浦和」では、街並みの美しさだけでなく、環境や省エネに関する先進の機能や設備も備えました。例えば、電気自動車やプラグインハイブリッド車充電用の200V屋外コンセントを全棟に標準装備。武蔵浦和のあるさいたま市は、「次世代自動車・スマートエネルギー特区」に指定されており、「ボウ ヴィラージュ武蔵浦和」でも環境負荷低減に寄与するエコカー導入を住まい側からサポートします。

また、災害時などでの利用を想定した9.5kWhのハイブリット型大容量蓄電池を(株)ポラス暮らし科学研究所とスペースリンク(株)で共同開発し12棟に標準搭載しました。停電時にリビング照明、TVコンセント、給湯器、冷蔵庫、情報分電盤へ給電し約3日間使用できる容量としています。

さらに、「ボウ ヴィラージュ武蔵浦和」では奥様への細やかな心遣いも忘れていません。キッチンで人気の高い「自動洗浄タイプの換気扇」が「食器棚」が無料で選べるセレクトプランを用意しました。その他、タッチレス水栓やタッチレススイッチなども採用し、料理する時の快適さを高めています。奥様への心配りはそれだけではなく、花や写真を飾って空間を演出できるニッチカウンターも各所に配するとともに、収納スペースもたっぷり用意しています。

■「ボウ ヴィラージュ武蔵浦和」の特長

1.南フランスの美しい村々をお手本にした美しい街並み

「心が自然と温かくなる」ような街並みを作るために、南フランススタイルを導入。リュベロン地方のルシヨンの土を思わせる赤茶色の外壁をはじめ、青空と絶妙なコントラストを描くオレンジの瓦屋根、異国情緒を際立たせる化粧錠戸、天然石の石畳、アイアン製の手すり、花を飾るハンギングブラケットやバルコニーガーデングリルなど、日本の風土に合うようアレンジを加えて周囲の風景に溶け込むような街並みを形成しました。

2.街並みの顔となるゲート部分には特徴的な2つのランドマークを配置

笹目川に面した街区中央のゲート部分には、尖塔屋根を持つ「アーバンシャトー」と優雅な曲線屋根の「アーバンヴェール」の2つの特徴的な建物を向い合せに配置。この2つのランドマークには鮮やかなルシヨンカラーを採用し、ここだけにしかない独特の風景を作り出しています。



アーバンシャトー



アーバンヴェール

3.周辺の豊かな自然との連続性 緑が街並みを包み込む

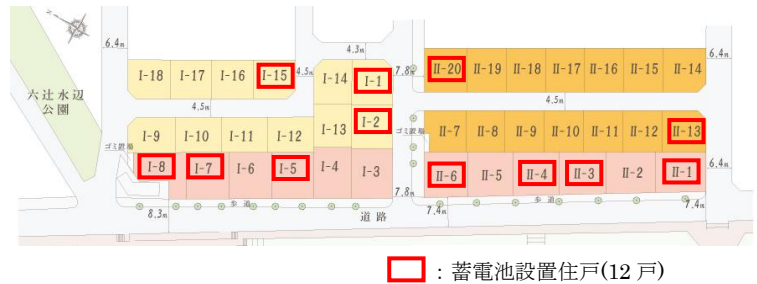
分譲地は、六辻水辺公園や笹目川周辺の桜並木など自然の潤いをすぐ間近に感じられる好立地にあります。その周辺の緑との連続性を活かすため、家々の周囲には様々な種類の木々を植栽し、花咲く季節が訪れる歓びを街全体で感じられるようにしています。

4. 陽光に溢れた明るく開放的な空間

LDK は、2.7mの天井高、2.2mのサッシ高を確保しており、部屋の隅々まで陽光が行き渡るプランを実現しています。室内には、木の質感にこだわり抜いた滑らか仕上げのポラスアンティークウッドをキッチンカウンター、ウェルカムニッチなどに採用し、明るい陽光とともに自然に包まれた心地よさを感じていただけます。

5. 先進設備を採用

- ・電気自動車・プラグインハイブリッド車用の屋外コンセント(200V)
 - ・カーボンナノチューブ(CNT)キャパシタ搭載ハイブリッド型 家庭用鉛蓄電池『CPユニット』を開発。
 - 非常用電源として安心の大容量(9.5kW) □発火等の危険が無く安全
 - 資源リサイクルが可能 □電池交換コスト低減(劣化防止・長寿命化機能)
- ※本製品は、神奈川県「平成24年度 明日を担うかながわエネルギーベンチャー」採択事業の成果を活用して開発されました。



※停電時にリビング照明、TVコンセント、冷蔵庫、給湯器、情報分電盤にのみ給電し約3日間使用できる容量と想定しています。

6. 自動洗浄タイプの換気扇など充実のキッチン周り製品

- ・「自動洗浄タイプの換気扇」と「食器棚」のいずれかを無料セレクト
- ・タッチレス水栓、タッチレススイッチ(全棟標準装備)
- ・プルオープン食器洗い洗浄機

7. 4つの街区で美しい街並み形成

笹目川に面した「イストワール・アベニュー」、六辻水辺公園を正面に構える「パークフロント街区」、街区内道路を挟んだ「プレジール街区」、六辻水辺公園に隣接した「パークサイド街区」の4つのプランに分けられています。



ボウ ヴィラージュ武蔵浦和(イメージパース)

■その他の特長



LDK 天井高、サッシ高

LDK は天井高にゆとりをもたせ、空間に広がり生まれるように天井の高さを2.7mに設定(一般の住まいは2.4m)。サッシも床から2.2m確保し、陽光が行き渡るプランにしています。



ハイオープンキッチン

リビングと対面する位置に開放的なキッチンを配置。

■『ボウ ヴィラージュ武蔵浦和』概要

- 発売時期 : 平成25年4月6日予定
- 所在地 : 埼玉県さいたま市南区辻4-20、-21、-22の一部(住居表示)
(JR 埼京線・武蔵野線「武蔵浦和」駅より徒歩17分)
- 総戸数 : 45棟
- 開発総面積 : 5,866.28㎡
- 敷地面積 : 100.09㎡(30.27坪)~125.89㎡(38.08坪)
- 建物面積 : 93.26㎡(28.14坪)~105.67㎡(31.89坪)
- 間取り : 2LDK(3LDK対応可)+畳コーナー+ウォークインクロゼット~
4LDK+階段下玄関クローク+ウォークインクロゼット
- 販売戸数 : 第1期販売 23棟(予定)
- 販売価格 : 未定

お客様お問い合わせ先

ポラスグループ (株)中央住宅 マインドスクエア事業部
住所 : 越谷市南越谷1-21-2
TEL : 048-916-1130
<http://www.polus-mind.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

ポラスグループ ポラス(株) 経営企画部 広報チーム
丸岡 青柳
TEL:048-989-9151
FAX:048-987-9271

写真



外観



アーバンヴェール



アーバンシャトー

室内写真
3号棟 アーバンシャトー



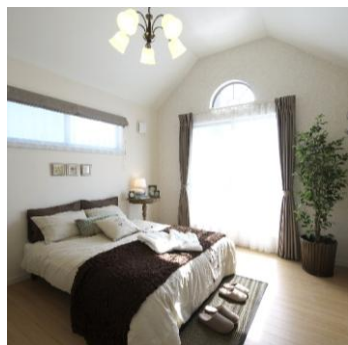
リビング



リビング



キッチン



ベッドルーム



ドレッサーコーナー

6号棟 アーバンヴェール



カフェコーナー



ウッドデッキ



リビング